



The Y's Men's Club of Gotemba

第321号 2月例会

- 国際会長主題 「世を照らす光となろう」〈恵みを愛もて分かち合おう〉
 アジア会長主題 「歳月はYsをワイズ(賢者)にする」〈行動が活力を呼び覚ます〉
 東日本区理事主題 「創造 多様性を生かしてイノベーション」
 〈恵みを愛もて分かち合おう〉
 富士山部部長主題 「地域と密着・確かな行動」
 御殿場クラブ会長主題 「喜びを共にし、痛みを分かち合おう」
 YMCAと共に、地域に根ざしたクラブを目指して
 御殿場クラブ 基本方針

会 長 石田 恩
 副会長 高杉 寿徳
 書 記 渡辺 芳子
 会 計 金光 京子
 監 事 田代 泉

1. 東山荘を通してYMCA運動に参加する。
 1. ワイズ、YMCA、キリスト教の理解を深める。
 1. メンバーを増強する。
 1. DBCを始め他クラブとの交流を深める。
 1. ワイズライフを通して一人一人が成長し豊かな人生を。

今月の聖句

マタイによる福音書 11章 21節

『お前たちのところで行われた奇跡が、ティルスやシドンで行われていれば、これらの町はとうの昔に粗布をまとい、灰をかぶって悔い改めたにちがいない。』

2013年2月度第一例会プログラム

TOF例会(断食)

- と き 2013年2月14日(木) 18:30より
 ところ 東山荘
 受付 金光 京子 Ys 前原 末子 Ys
 司会 若林 久美子 Ys
- 1 開会点鐘 会長
 - 2 開会の言葉 司会
 - 3 ワイズソング 司会
 - 4 ワイズの信条 司会
 - 5 聖句について 大和田 浩二 Ys
 - 6 会長挨拶 会長
 - 7 ゲスト・ビジター紹介 会長
 - 8 入会式 高橋 啓子様
 - 9 会食
 - 10 富士山部組織・役員について 会長
 - 11 2013年度方針・計画及び役員構成案について 高杉 寿徳 Ys
 - 12 誕生日・結婚記念日祝い 自己申告
 - 13 スマイル・YMCA 基金報告
 - 14 閉会の言葉 司会
 - 15 閉会点鐘 会長

他クラブ例会日一覧です。

例会日程、時間、場所の変更がありますので、例会参加の場合は長田ドライバー委員へ連絡の上、ご出席下さい。

- 熱海クラブ 2月25日(月) 熱海後楽園ホテル
 沼津クラブ 2月12日(火) 沼津東急ホテル
 湯河原クラブ 2月18日(月) ホテル城山
 伊東クラブ 2月11日(月) 暖香園ボウル
 三島クラブ 2月19日(火) 長泉町ベルフォーレ
 下田クラブ 2月20日(水) 下田東急ホテル
 熱海ガロリー 2月27日(水) 熱海YMCAセンター
 富士クラブ 2月13日(水) ホテルグランド富士
 富士宮クラブ 2月26日(火) クラブル 『パテオン』

2月お誕生日おめでとう

19日 長田 晴美メネット 24日 杉山 真代 Ys

2月ご結婚おめでとう

自己申告して下さい。

1月例会報告

在籍数	22名	メネット	1名	スマイル報告	32,000	BF活動切手	0pt
出席者	17名	コメント	0名	スマイル累計	141,000	現金	0pt
メキップ	5名	ゲスト	2名	YMCA基金	1,592	累計	0pt
出席率	77.3%	ビジター	38名	YMCA累計	10,900		
修正出席率	100%	出席者合計	58名				

1月沼津・三島・御殿場合同例会報告

杉山 博恵

御殿場石田会長により点鐘、大村会長「本年も素晴らしい活動となるように。」と開会挨拶に引き続き、本日は特別に宮里 Ys の生伴奏によるワイズソング斉唱、いつになくメンバーも声に張りがあり、新年の幕開けにふさわしい歌声でした。次のワイズの信条も多くの参加者(ハワイからご参加の方もいらっしゃり感激!)の糸乱れぬ声のそろう方には“さすが Ys のメンバー”と感心させられました。次は大和田 Ys が今月の聖句について、「迷い出た羊のたとえです。99 の正を置き去りにし、1 の正を救うということ。これは、聖書を読んだ人が、いかに救われるかを問題にしています。聖書は非合理的な考え方はありますが、YMCA はその心を基礎に置き、その活動をしているのです。その心を持って平成 25 年も活動していきましょう。」とお話がありました。

次に3クラブ会長挨拶に続いて、漆畑富士山部部長より「会長会をスタートさせて、会員への情報の伝達と実行を旨としている。本年も宜しく。」との挨拶がありました。その後、渡邊実帆 Ys のアメージンググレイスの歌声に先導され、三島クラブの坂本さんが入場され、厳かな素晴らしい入会式が挙行されました。

さあ次は皆様お待ちかねのお食事の時間です。あっその前に食前感謝です。今回は三島クラブ渡邊様から「食材一つ一つに感謝、そして皆が心一つにして歩むことができますように。」との挨拶があり、皆揃って「いただきます。」



美味しい食事が済んだ後は、熱海 YMCA 竹内敏朗氏による「特別講演 ワイズメンの原点」という演題で講演がありました。同氏は 88 歳、日本にフォークダンス

を紹介した人、など知る人ぞ知る大変有名な方であり、現在カナダに建築中の「友情の家」についてお話を伺い、今年7月に完成とのことでした。

さて、本日の本題です。竹内氏のワイズメンズとの関わり、ワイズメンズの歴史を紐解いてくださったようで、新参者の私にとって非常に新鮮且つ興味深く聞かせていただきました。中でも、「国際大会を過去3回開催しているが、クラブ運営は手作りでおこなうべきであり、横浜大会は人任せになってしまっていたような気がする。工夫・努力が常に必要であり、そのためにも新メンバーなどの新しい考え方が貴重である。」・「YMCA はサービスクラブであり、キャンプ・社会体育を取り入れた使命感を持ち続けなければならない。」のお話は、今自分に何が出来るのか、そして、何をすべきか、を改めて考えさせられました。



何をさておき、「友情の家」が出来上がったなら、現地の人とふれあい、自分の足で歩く体験する、カナダへ旅してみたいですね。



ーワイズの用語について学ぼうー

・STEP (ユース短期交流事業)

Short Term Youth Exchange Program

ワイズリングズを対象とした3週間から12週間の短期交流制度。

・タイム・オブ・ファスト Time of Fast (TOF)

世界の飢餓に苦しむ人々のために、ある月のクラブ例会の食事を抜きにしてその分の金額を国際に集め、その年度に定めた支援目標に捧げる奉仕活動。いわゆる途上国で民生向上のため苦闘しているYMCAの活動を選ぶことが多い。

・チャーターナイト

Charter presentation ceremony

チャーターを受けたクラブがこれを近隣クラブ・地元市民に披露する祝会。本来は晩餐会なので、通称チャーター・ナイトという。

・DBC Domestic Brother Clubs

国内兄弟クラブ

クラブが日本国内の特定クラブと兄弟縁組を締結し、交流を続けること。また、その相手クラブのこと。

・奈良 傳賞 Tsutae Nara Award

日本ワイズメン運動創始者の一人で、戦前のワイズ担当主事、戦後初の日本区理事、国際副会長、初代日本区名誉理事として生涯をYMCAとワイズの発展のために尽くされた故奈良 傳氏を記念して、1982年に創設された栄誉ある個人賞。奈良 傳賞資格審査委員会の議を経て選ばれ、西日本区大会において表彰される。

・バルンタイン賞 Harry M. Ballantyne Award

長年ワイズ運動に尽くしたメンバー、メネットに贈られるワイズ最高の栄誉ある個人賞。

ワイズ創立時からの忠実な支持者であったカナダ全国協議会総主事ハリ・M・バルンタインが、引退後、特別賞賛に値するワイズメンのためにと提供したのが始まり。通例1年に1名、国際大会またはこれに代わる

会の席上で発表される。

我が国では第4代日本区理事であり国際副会長でもあった大阪クラブの奈良傳がハワイ州ホノルルでの第42回国際大会(1966年)で初受賞した。

(HANDBOOK&MEMBERSHIP ROSTERより抜粋)

理事通信

〈ー2月はTOF強調月間ー〉

今月は、TOF(タイムオブファースト)の強調月間です。TOFは、1972年より始まったワイズメンズクラブ国際協会の推進するプログラムのひとつで、世界の飢餓に苦しむ人々を支援するため、クラブ例会の食事などを一食抜き、その分の金額を献金するものです。昨年お配りしたTOFチラシをご覧ください。

TOF 献金の東日本区の目標はメンバー1人当たり1,300円以上です。今月は、他の献金も2月15日の納入期限となります。併せて献金のご協力をお願い致します。

【国際・交流事業主任：本間 剛】

〈後期半年報のとりまとめ報告〉

今年度、後期半年報(1月1日現在)の集計がまとまりましたのでご報告します。

総クラブ数65、総会員数1,053名、直近(2012年7月1日)比でマイナス20名と大変厳しい結果になりました。前年(2012年1月1日)比では、なんとマイナス90名という危機的状況が明らかになりました。(2011年1月1日比マイナス129名)。

本年度も残すところ5ヶ月、新しい発想で打開策を検討せねばなりません。会員増強とクラブ拡張を各クラブでもご協議ください。

部名	2012.7.1	2013.1.1	増減
北海道部	56	54	-2
北東部	139	131	-8
関東東部	133	134	1
東新部	139	138	-1
あずさ部	199	194	-5
湘南・沖縄部	185	180	-5
富士山部	222	222	0
合計	1,073	1,053	-20

(理事通信NO.8より抜粋)

年齢関係なく

前原 未子

若い時に年配の人を見て、きっと年をとったら暇なんだろうと思っていました。

若い時には体力もあり、子育て、仕事と難なくこなしていました。

御殿場に昭和50年に越してきた時は、なんて暗いところなんだろうなんて・・・

でも近所付き合いや、子どもを通じて、同じような年頃の知り合いが出来、だんだん楽しくなってきました。

ママさんバレーもその一つです

そして今、この歳になり若い時はこうだったとか、ちょっとしたところでつまづいてしまったりと、簡単に出来ていたことが出来なくなったり、、年を重ねるという事は、こういう事なんだと実感しています。

日頃、小さな失敗は沢山ありますが、元気であれば人として、やれる事は精一杯頑張っていると思っておりま

す。ワイズに入会させて頂き、ボランティアといいながらもいろいろな事を学ばせて頂いておりますが、まだまだ分からない事ばかりです。先輩の方々には教えられる事ばかり、感謝しつつ日々勉強です。

これからも沢山のひとと知り合い、楽しく年を重ねて行けたらいいなと思っております。

BF 便り

2013年1月31日集計分

不要になったものを再生する機能を十分に発揮して？当クラブではプルリング（プルタブ）や使用済み切手の収集を心がけています。

1 月度は、井田伸太郎ワイズが550グラムを届けてくださいました。

手紙が来たら先ず切手を・ジュースやビールを飲んだら先ずプルリングを・・・を合言葉に収集を！！



住所 〒412-0024 静岡県御殿場市東山 1052 (財)日本YMCA同盟国際研修センター 東山荘 <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>

office YMCATOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 tel 0550-83-1133 fax 0550-83-1138 e-mail tozanso@ymcajapan.org

第一例会
会場

第二木曜日 PM6:30
YMCA 東山荘

第二例会
tel 0550-83-1133

第四木曜日 PM7:00
fax 0550-83-1138